

平成29年度 岩手大学人文社会科学研究所 修士論文公開発表会

□日時 平成30年 **2月16日** (金) 9時50分～16時00分

□場所 【G1大講義室（岩手大学学生センターA棟1階）】

□プログラム

【研究科長挨拶:9時50分～】

人文社会科学研究所長

【午前の部:10時00分～12時20分】

小山田 愛 菜 [人間科学 (臨床心理学)] コミュニケーションメディアを用いたカウンセリングに関する印象研究

折 本 美祐子 [人間科学 (臨床心理学)] 障がい者を支援するシステムに関する研究—学生ボランティアの役割に着目して—

更 井 智 子 [人間科学 (臨床心理学)] 震災体験の語りを通して見られる喪失と人生の意味意識の検討

NUERYE SAWUTI [人間科学 (行動科学)] 在日中国留学生の生活環境と互助—岩手大学留学生を中心に—

森 川 未歩子 [人間科学 (行動科学)] fNIRSを用いた視覚イメージ想起時の脳活動状態の計測
—イメージ能力の個人差との関連から—

岸 京 平 [人間科学 (スポーツ科学)] 地域スポーツタレント発掘育成事業に関する研究
—いわてスーパーキッズに着目して—

【午後の部:13時20分～16時00分】

金 野 晃 子 [国際文化学 (文化システム論)] ニヒリズムの日本的受容の意義の再検討
—西谷啓治と矢島羊吉の「空」の思想との関係を中心に—

鈴 木 綾 [国際文化学 (文化システム論)] FTMトランスの「カミングアウト」における、可視化と受容のポリティクス

伊 藤 葉 [国際文化学 (欧米言語文化論)] 『メトロポリス』におけるフリッツ・ラングの表現主義

昆 野 理 恵 [国際文化学 (東アジア文化論)] 岩手方言の現状と若者世代の方言意識について—ユネスコ尺度に照らして—

畠 山 遥 [社会・環境システム (法学)] 保育事故が生じた際の保育者の責任について—判例検討を基にした民事責任の明確化—

山 本 雄太郎 [社会・環境システム (法学)] 共同正犯における正犯性の一考察—共謀共同正犯を基礎に—

CHEN JING [社会・環境システム (経済)] 戦後日本における中小企業政策の史的展開—二重構造への対応に焦点を当てて—

どなたでもご参加頂けます。
学生の皆さん！地域の皆さん！
是非ご参加下さい。

この発表会は、修士論文作成者が、自身の研究内容を専門外の方に平易に説明し、研究成果を広く社会に公開するとともに、発表・意見交換を通じて研究の一層の深化とプレゼンテーション能力を磨く場と位置づけられています。